

「平成 29 年度事業化促進研究」 3 件の研究課題を採択！

－地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所－

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(産技総研、理事長：馬来義弘)は、今後成長が期待される産業分野において中小企業等の開発ニーズと研究シーズのマッチングをコーディネートし、さらに産技総研が有する技術・ノウハウを活用することにより、中小企業等による事業化を促進する「事業化促進研究」を開始します。

この度、平成 29 年度事業化促進研究として 3 件の研究課題を採択しましたので、お知らせします。

今後、産技総研と共同研究契約を締結した上で、互いにリソースを提供しながら、国等の競争的資金への応募を視野に入れ、事業化計画に基づいて研究を推進していきます。

研究課題 1 次世代電磁環境適合性(EMC)試験に適用可能な光伝送システムの開発

【研究参加機関】株式会社多摩川電子、青山学院大学

【分野】IoT、エレクトロニクス

研究課題 2 微粒子投射処理(WPC 処理)を用いた、超硬合金金型の高機能化

【研究参加機関】株式会社不二 WPC、国産合金株式会社

【分野】先端素材

研究課題 3 歩行支援杖型ロボットの開発

【研究参加機関】株式会社タクマ精工、横浜国立大学

【分野】ロボット、ライフサイエンス

問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

企画情報連携部長 大屋 電話 046-236-1502 (直通)

研究開発部 副部長 櫻井 同 上